

シュラウドの役割および構造

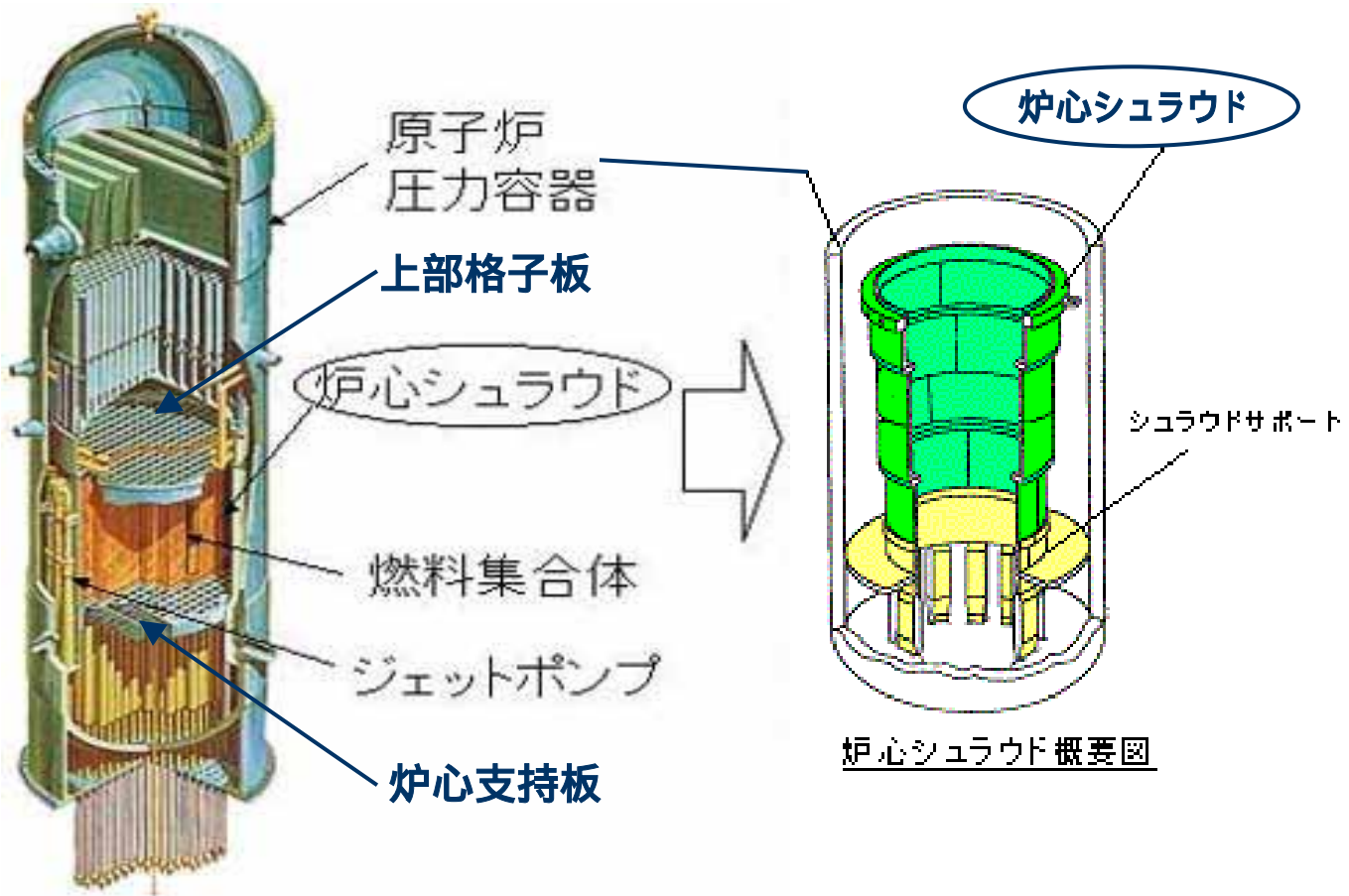
< 役割 >

シュラウドは、原子炉压力容器内部に取り付けられた円筒状のステンレス製構造物（隔壁）で、内部に燃料集合体や制御棒等を収納します。

シュラウドは、ジェットポンプによりシュラウド下部から炉心部に導かれた冷却水の流路を確保するための仕切板の役割を果たします。

< 構造 >

シュラウドは、下図の様に円筒形をしています。高さ約7m、直径約5.5m、重量約52トンで、内部には燃料集合体を上下で支えるための上部格子板、炉心支持板が組込まれています。



炉心シュラウド概要図